

# フォト PHOTO

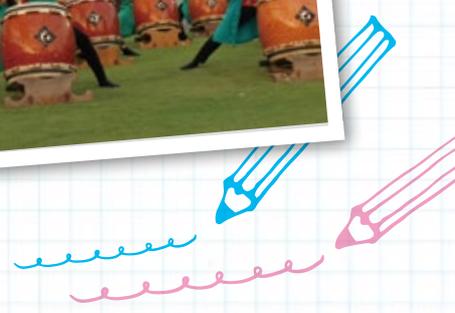


8/17(土) 東郷の夏の風物詩

## 町民納涼まつり

いこまい館芝生広場で毎年恒例の町民納涼まつりが開催され、例年よりも多い約13,000人が訪れ、まつりを楽しみました。

3部構成のまつりでは、第1部の舞 myフェスタで幅広い年代の人が踊りを披露しました。第2部の盆踊りでは、町内の外国人も参加して4重もの輪ができていました。第3部の商工会青年部による手筒花火では、花火の迫りに観客から多くの拍手が送られていました。



8/22(木) みんなでランチ

## 南部児童館出校日ランチ

小学1～4年生53人が出校日終わりにランチをしました。

児童館の先生や4年生の児童が準備をすると、児童たちはそうめんとラップに入ったごはんをもらいました。ごはんは各自でにぎり、おにぎりにして食べました。児童たちは何度もおかわりをし、40合のご飯と35kgのそうめんは、あっという間になくなりました。



ニュース  
NEWSな

9/1日 アリスの不思議な世界へ

こどもミュージカル



町民会館で、東郷少年少女合唱団によるこどもミュージカルが行われ、430人の観客が見入っていました。

第一部ではジュピター、Singなど7曲の合唱を披露。第二部では「不思議の国のアリス」のミュージカルを披露し、観客をアリスの世界へ誘いました。

アリス役の小寺伽奈ちゃんは「緊張したけど楽しくできた」と笑顔で話していました。



8/24日 平和な未来を願って

平和祈念事業



町民会館ホールで行われた式典には、先の大戦で亡くなった人の遺族ら約120人が参列し、追悼しました。石川伸作遺族会会長は、「先の大戦を知らない世代も多く、記憶も風化されつつあると聞くと、毎年この日を起点に戦没者を追悼し、平和を祈念する日であることを深く胸に刻んでいきたい」と式辞を述べました。

式典の後には、6月24日に町が宣言した「東郷町平和都市宣言」を小学生2人が読み上げました。

その後、参加者は、ロビーに設置した献花台で献花したり、戦争に関する資料やポスターなどに見入ったりしていました。

8/27日 選手にボートを教わる

日本代表選手が教えるボート教室



夏休み期間に、愛知池漕艇場で全7回の「日本代表選手が教えるボート教室」が日進市と合同で行われました。6回目となるこの日は、小学4年生から中学3年生までの参加者12人が、選手の皆さんと一緒に大きなオールを上手に使ってボートを漕いでいました。

高嶺小学校5年生の新藤彩さんは、「ボートを漕ぐ時は、みんなに合わせるように気を付けています。漕いだ時に感じる風が気持ちいいです」と笑顔で話してくれました。

